

第4回 モバイル広告大賞 クリエイティブ部門

ピクチャー広告賞

※敬称略/50音順



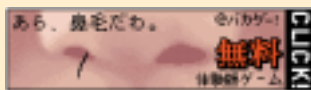
株式会社カネボウ化粧品
お姫さまコスメ「TIFFA」誕生!キャンペーン

取扱広告会社 株式会社博報堂/株式会社博報堂DYメディアパートナーズ
制作会社 アンリウデザイン有限会社



カルピス株式会社
「インターバランスL-92」31万人分体感モニター大募集

取扱広告会社 株式会社電通
制作会社 株式会社ディーツー コミュニケーションズ



株式会社サイバード
バカッと鼻毛!無料体験版

取扱広告会社 株式会社日広
制作会社 株式会社サイバード



株式会社サクセス
がんばれ!吉野家キャンペーン

取扱広告会社 株式会社日広
制作会社 株式会社日広



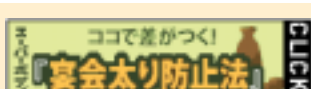
株式会社サミーネットワークス
着ラーメン・中村屋

取扱広告会社 株式会社電通
制作会社 株式会社サミーネットワークス



株式会社 第一興商
メロDAM/インストール

取扱広告会社 電通ヤング・アンド・ルビカム株式会社
制作 三浦恭介

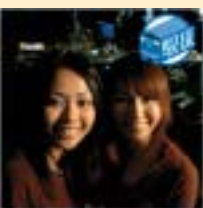


ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社
「スーパーボディ」入会促進キャンペーン

取扱広告会社 株式会社電通
制作会社 株式会社電通

インフォテインメント賞

※敬称略/50音順



株式会社 駅前探検倶楽部
駅探ミニドラマ〜とても素敵なプレゼント〜

取扱広告会社 東芝エージェンシー株式会社/株式会社博報堂
制作会社 株式会社エナック/株式会社ビーエス日本 (BS日テレ)

乗換案内、終電案内、時刻表、運行情報(全国)、天気、地図が使えただけではなく、アラーム機能(乗車・乗換・降車の1分前に鳴る)や、時刻表メモ(1日分を丸ごと保存)といった、Web版(モバイルブラウザ)にはない便利な機能を搭載した駅探のアプリ「サクッと乗換DX900」アプリ。このアプリの機能やメリットをユーザーに最も分かりやすく伝える手段として、利用シーンを動画ドラマで表現。各シーンの切替時に、えきタン(駅探のキャラクター)を毎回違う表情で登場させ、キャラクターの認知向上、ブランディング効果に繋がった。



株式会社ナイキジャパン
NIKEFOOTBALL「蹴メ」〜いつか遊びがモノをいう

取扱広告会社 株式会社アサツー ディ・ケイ
制作会社 株式会社アサツー ディ・ケイ/
株式会社ルートコミュニケーションズ/exonemo/
projector/BRIDGE

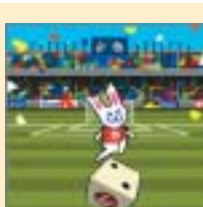
「蹴メ」は、メールを蹴る遊び。メールを送る。メールをもらう。それを、サッカーのパスに例えてみる。これが企画の原点。メールをボールにして、仲間とパスを回す。メールがボールとなって飛んでくる。パイプがブンブン鳴る。言葉が踊る。コミュニケーション×ストリートサッカー。もっとも身体的なメディア、ケータイにしか出来ない企画である。



株式会社ヒガ・インダストリーズ
ドミノ・ピザ&G-modeコラボ
ケータイアプリ配信キャンペーン

取扱広告会社 -
制作会社 株式会社ジー・モード

実店舗のドミノピザとコラボレートする事により、実際のドミノピザのメニューとの連動、メニューにあるピザ画像の連動等により、リアル感を演出したピザゲーム。クリアすると、ピザの注文の時に利用できるクーポン券がある。ユーザーがドミノ・ピザのスタッフとなり、伝票通りのピザを作り、焼きたてを届け、一日の持ち時間内ですべての配達を完了させる事をゲームにする事で、よりドミノピザを身近に感じてもらえる。



日本コカ・コーラ株式会社
Cmodeカップ(待ちスロすごろく)キャンペーン

取扱広告会社 -
制作会社 株式会社スクウェア・エニックス

携帯電話の着信通話後、自動的にアプリが起動しサイコロが回転する「待ちスロすごろく」。すごろくのマス目によって、二次元コードの電子クーポン(シーボン)やプレゼント応募の参加権が当たる。モバイルで自販機の商品をキャッシュレスで購入できるサービスCmode(シーモード)の利用促進キャンペーン。アプリのエンタテインメント性によるバイラル効果も狙った。

審査委員



審査員長
内山 光司
株式会社ワンスカイ
インタラクティブ
クリエイティブ ディレクター

【略歴】1961年生まれ。1984年株式会社電通入社後、デジタルコンテンツの企画・ディレクションを行う。2001年(株)ワンスカイ設立 取締役兼クリエイティブ・ディレクターに就任。インフォメーションデザインとクリエイティブ性を活かした手法で、主に広告キャンペーンの分野でウェブサイト制作およびマーケティングコンサルを手がける。NTT東日本のガッチャマン・キャンペーン、ソニーのConnected_Identity/CAMCAMP、日本コカ・コーラのジョージア・シティ、富士重工業のスパルフォレスター・ルガシ、松下電工の「わが家見なおし隊」のサイトなどを企画制作。Tokyo Interactive Ad Award グランプリ、One Show Interactive Gold Pencil、文化庁メディア芸術祭優秀賞、グッドデザイン賞他で受賞多数。www.oneskyinc.com



審査員
秋山 具義
有限会社デリー・フレッシュ
代表取締役/
アートディレクター

【略歴】1966年東京秋葉原生まれ。1990年日大芸術学部卒業。I&Sを経て、1999年デリー・フレッシュ設立。最近の主な仕事に、SHARP「エコロジークラスでいきましょう。」キャンペーン、歌舞伎座「十八代目中村勘三郎襲名興行」ポスター、川崎市岡本太郎美術館「まる裸の太郎展」ポスター、バルコ「バルコレ」ポスター、森本秋一さんが監督を務める野球クラブチーム「GOLDEN GOLDS」ロゴ、キャラクターデザイン等を手がける。また、自社のホームページwww.D-FRESH.COMも開設。



審査員
末松 亜斗夢
株式会社アトム、
株式会社ユビキタス、
オンディービー株式会社
代表取締役社長

【略歴】1957年福岡市出身。桑沢デザイン研究所写真研究科卒業、広告制作会社を経て1983年株式会社アスキー入社。3DCGの映像制作、インタラクティブメディアの開発に従事。以降、コンピュータとグラフィックデザインの業界にかかわり、1988年アップルコンピュータジャパンでMacintosh DTPマーケティングを担当。その後独立しマルチメディア関連の制作と執筆、啓蒙活動を行う。1994年春、国内初のWebプロダクション業務を開始。現在は世界最小のネットワーク家電向けTCP-IP OSやEPGソリューションの開発に注力している。



審査員
篠崎 日向子
株式会社宣伝会議
月刊「プレレン」編集長

【略歴】聖心女子大学文学部卒業。アハレ会社を経て、1994年宣伝会議入社。月刊「宣伝会議」編集部にて、主にクリエイティブ関連の取材を担当。1999年より月刊「プレレン」編集部に所属。2005年に月刊「プレレン」編集長に就任、現在に至る。